

国家試験で4アマの従免を得るまでの道のり

第四級アマチュア無線技士の国家試験の試験科目は、法規と無線工学です。そこで、自分で法規と無線工学の勉強をした上で、日本無線協会の行う国家試験を受験します。

そして、うまく合格したら日本無線協会を通じて地方総合通信局長宛に従免の申請をします。これで、約3週間後には無線従事者免許証があなたの手元に届きます。

*

ハム夫さんは、特に電気の勉強をしたことがあるわけではありません。ですから、法規だ無線工学だといっても、とりあえずチンプンカンプンです。

そこでハム夫さん、はたとひらめきました。それは、ハム子さんが養成課程講習会で使っていた第四級アマチュア無線技士用「アマチュア無線教科書」に法規と無線工学があったということです。

早速、ハム子さんの勉強の後が見える教科書を借りてきましたよ。なるほど、これを見ると法規や無線工学のことがだいたいわかります。

*

さて、国家試験を受験するとなるとつぎに気になるのは、試験はいつ、どこで行われるかということです。

まず、4アマの国家試験が行われる日は年度始めに一年分が決められており、試験は一日だけで終わります。しかも、試験日はほとんどが土曜日か日曜日になっており、さらに午前と午後で数回行われるのが普通です。

試験が行われる試験地は、日本全国にあります。ですから、その中から実際に行ける場所を選びます。

Keyword



4 アマ，従免，日本無線協会，地方総合通信局

*

4アマの国家試験の合格率は、60～70%といったところです。ハム夫さんは国家試験の受験に向けて、さっそく行動を開始しました。

